

宮代町創業促進補助金交付申請書

年 月 日

（あて先）宮代町長

申請者 住所又は所在地 宮代町笠原□-○-△
氏名又は名称 宮代居酒屋
（代表者名） 宮代 太郎
電話番号 0480-34-××××

宮代町創業促進事業補助金の交付を受けたいので、宮代町創業促進事業補助金交付要綱第6条の規定により、下記のとおり申請します。

記

1 申請区分

創業	<input checked="" type="checkbox"/> 創業済	<input type="checkbox"/> 創業前
----	---	------------------------------

2 補助対象経費及び補助金交付申請額

区 分	金 額（税抜き）
補助対象経費（A）	535,000円
補助金交付申請額（A）×1/2 （千円未満切り捨て）	200,000円

3 事業の実施期間

区 分	期 日
事業開始（予定）日	令和4年5月1日
事業完了（予定）日	令和4年12月1日
創業（予定）日	令和3年12月1日

宮代町商工会確認印	宮代町商工会意見等

創業事業計画書

1 申請者の概要等

フリガナ 氏名 (代表者氏名)	みやしる いちろう 宮代 一郎	生年月日 (年齢)	19××年 ■月 △日 (×■ 歳)
住所 及び 連絡先	〒×××-△△△△ 宮代町百間○丁目○-○ TEL 0480-××-△△△△ FAX 0480-××-△△△△ E-mail □□@□□. ne. jp		

2 事業計画の内容

(1) 概要

開業・法人設立日 (予定日)	2021年 12月 1日
屋号又は法人名 (予定)	宮代居酒屋
事業実施場所 (予定場所)	〒×××-△△△△ 宮代町笠原□丁目○-△ 事業を実施する場所及び建物は建築基準法等の各種法律に適合している → <input checked="" type="checkbox"/> はい・ <input type="checkbox"/> いいえ（どちらかチェック）
主たる業種（日本 標準産業分類・細 分類を記載）	細分類名：酒場、ビアホール
	コード（4桁）：7651
事業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 個人事業 ↳ <input type="checkbox"/> 補助事業期間中の法人化も検討している <input type="checkbox"/> 会社設立 ↳ <input type="checkbox"/> 株式会社 <input type="checkbox"/> 合名会社 <input type="checkbox"/> 合資会社 <input type="checkbox"/> 合同会社 <input type="checkbox"/> 個人事業からの法人化
事業に要する 許認可・免許等	許認可・免許等名称：飲食店営業許可 取得(見込)日：2021年11月1日
	許認可・免許等名称： 取得(見込)日：

(2) 経営計画

1 企業概要

2021年12月開業 宮代町の県道沿いの海鮮居酒屋。座席数は60 週6日 11:00~23:00 営業
(月曜休業) 厨房2人、接客3人(3人がシフト制)

	売上総額の大きい商品		利益総額の大きい順
1位	日替わり弁当	1位	ビール
2位	まぐろ丼	2位	特上にぎり
3位	にぎり	3位	にぎり
4位	ビール	4位	日替わり弁当
5位	特上にぎり	5位	まぐろ丼

売り上げ全体の6割は、周辺に立地する企業の従業員が訪れるランチ(単価平均900円)、残りの4割のうち約半分(2割)が6人以上による宴会、残り2割が5人以下の少人数による夕食。

※どのような製品やサービスを提供しているかお書きください。また、売上げが多い商品・サービス、利益を上げている商品・サービスをそれぞれ具体的にお書きください。

2 顧客ニーズと市場の動向

平日のランチは、競合店がラーメン店1店舗(単価600円程度)、蕎麦屋1店舗(単価800円程度)のみ。12時~13時半の間は満席で行列もできる。(12時半頃には10人を超える)。夕食・宴会については、県道沿いと立地上、アルコールを飲まない一見のお客様が7~8割を占める。夕食では、寿司だけを注文するお客様が約半数、揚げ物・焼き物等寿司以外のメニューを注文するお客様が約半数。また、約2Km先にチェーン店の「回転寿司A」が開業して以来、売り上げが2割低下した。

※お客様(消費者、取引先双方)が求めている商品・サービスがどのようなものか、また自社の提供する商品・サービスについて、競合他社の存在や対象とする顧客層の増減など売上げを左右する環境について、過去から将来の見通しを含めお書きください。

3 自社や自社の提供する商品・サービスの強み

当店は、毎日豊洲市場よりその日の朝に獲れたての鮮度の高いネタを刺身・寿司として提供している。その質・味については評価が高いと考えている。最近立地した回転寿司Aと比較すると、宴会平均単価は2倍近く高いが、それは味・質をお客様が評価されていることを示している。

※自社や自社の商品・サービスが他社に比べて優れていると思われる点、顧客に評価されている点をお書きください。

4 経営方針・目標と今後のプラン

このコロナ禍での宴会の減少を補填するべくランチやデリバリーに力を入れる。そのために、以下の計画を実行する。顧客を確保するために夜のデリバリーを開始する。当店からの徒歩圏内の人口は減少しているものの、バイクによる配送20分以内の範囲には多くの住宅地が存在し、特に高齢者世帯や子育て世帯が多く内食する方が多くいたため、売り上げ増加が期待される。まず、本年7月までに子供向けを含めた新メニューを考案・整備するとともにWEBサイトを開設

する。8月中にメニュー表を20分圏内の全家庭にポスティングする。そして、9月からデリバリーサービスを開始とともにキャッシュレス決済も導入する。月の売り上げ目標

(3) 補助事業計画

1 補助事業で行う事業名
デリバリー&PR事業

※本事業のタイトルを簡略にお書きください。

2 販路開拓（生産性向上）の取組内容

デリバリー事業については、バイクで20分以内の場所に配達、1件でも注文を受け、店の周知に努める。PRとして20分圏内の全住宅地にメニュー表と割引券をポスティング。また、若者や子育て世代向けにSNS（FB、Instagram、Twitter）で継続的に情報発信。

※本事業で取り組む販路開拓などの取組について、何をどのような方法で行うか、具体的にお書きください。その際、これまでの自社・他社の取組と異なる点、創意工夫した点、特徴などを具体的にお書きください。

3 業務効率化（生産性向上）の取組内容
（業務効率化に該当しない場合は記載不要）

4 補助事業の効果

近隣では、デリバリーを行っている店舗がないこととコロナ禍で外食を控えている方に自宅にお届けすることで安心してお店の味を味わってもらう。WEBサイト、メニュー表、SNSといった多面的な宣伝によりデリバリーを周知し、売上げの向上を図る。

月の売り上げ目標

※本事業を行うことにより、売上げ、取引などにどのような効果があるか可能な限り具体的にお書きください。その際、事業を行うことがその効果に結びつく理由も併せてお書きください。

(4) 資金計画

区分	金額（円）
自己資金	2,000,000円
創業促進事業補助金	200,000円
金融機関からの借入金	1,000,000円

その他	0円
合計額	3,200,000円

(5) 補助経費明細表

経費項目	補助対象経費（税抜き）	積算内訳・説明
機械装置等費	円	
広報費	425,000円	5円×5,000枚 割引券付きメニュー表 WEBサイト作成 400,000円
開発費	10,000円	新メニュー開発費
雑役務費	円	
委託費	100,000円	5000世帯ポスティング費用
外注費	円	
諸会費（商工会会費のみ）	円	
合計	535,000円	

※合計は様式第1号の「2 補助対象経費及び補助金交付申請額」の(A)と一致すること。

※対象経費については、その根拠となる見積書等の写しを添付すること。